



# 謹賀新年



[洋画家：岡崎洋児氏〈珠州市狼煙町〉]

## こらむ

## アイデンティティ 44

大相撲…おらが国の相撲取り(力士)への

期待と楽しみ

大相撲が始まると、テレビ観戦が多くなる。郷土の力士遠藤、輝、炎鵬と特色ある有能な相撲取りが魅力的である。多分厳しい相撲世界にあって関取へ挑戦している若手もあろう。能登は古くから名力士が排出した土地であり、近くは「黄金の左」と呼ばれた54代横綱輪島、けれん味のない県民性を地にした大関出島(現大鳴門親方)は蔵前の花であった。

大相撲は観客に見せるため、幾千代をかけ彫琢された技芸であるといわれるが、「相撲」の原型は神話の「すまひ」と伝えられ、『古事記』にタケミカヅチとタケミナカタとの力比べ、『日本書紀』にはノミノスクネとタイマノケハヤの格闘が相撲節の起源とされている。江戸時代中頃に直径455センチ(15尺)の土俵が作られ、「国技」として親しまれ発展してきた。

とりわけ注目し応援するのは鳳珠郡穴水町出身の我が遠藤力士である。彼の四股、わざ、前さばきには相撲美の極意を感じる。特に四股は足が高く上がり膝は伸びていったん静止する。そしてゆっくりつま先から着地する一連の所作。取組の腰と肘の使い方の見事さがある。

今は昔だが、私が小・中学生の頃各学校に土俵があって相撲大会が開かれ能登は盛んで飯田高校は相撲の名門校であった。当時の地方相撲の名士から指導を受けたが、遠藤の取り口・しぐさに私どもが学んだ模範的な型を見る思いに駆られる。遠藤の相撲には奥底に能登人の心と能登相撲の魂が源流となっているのかもしれない。郷土3力士の健闘を期待して止まない。

(押上武文〈府中市〉 宝立町出身)



# 東京・関西で珠洲会が盛会で開催される

## 東京珠洲会総会懇親会



東京珠洲会の第57回総会・懇親会は、11月8日浅草ビューホテルで開

かれ約100人が親睦を深めた。

総会では笠原英二会長が挨拶、活動報告などを行った。来賓挨拶では泉谷満寿裕珠洲市長が「来年9月から10月まで第2回奥能登芸術祭が開催されることなどを報告し来場を呼びかけたほか、珠洲から上京した濱田隆伸市議会副議長、刀祢秀一珠洲商工会議所会頭らが祝辞を述べた。懇親会では藤野裕之珠洲物産協会会長が乾杯を発声し、前山紫峰さんが郷土歌謡や詩吟を詠じ、常連のキングレコード・ササキホコさんがフラメンコ舞踊を、アントニオさんがバイオリン演奏を行い交流の場を盛り上げた。会場の一隅に出展した「能登すずなり」では人気のいも菓子などが完売、会場に展示された子供キリコが会場を練り歩くなど盛況となった。田中重雄顧問が閉会の挨拶をし、各々ふるさとのお土産を手に家路についた。

## 関西珠洲会総会懇親会



関西珠洲会の令和元年度総会・懇親会は、11月10日シテイプラザ大阪で開かれ約100人が交流を深めた。総会では坂本成昭

会長が「設立7年目を迎え、これからも会員に親しまれる会にしたい」と挨拶、泉谷満寿裕市長が珠洲の近況を交えて祝辞を述べた。懇親会では寺田和彦顧問の挨拶に続き濱田隆伸珠洲市議会副議長の発声で乾杯し、歌手・美空星さん、水嶋彩木さんの歌謡ショーや物産品が全員に当たる抽選会などで大いに盛り上がった。重政靖之能登すずなり理事長の万歳三唱で閉会した。参加者は「よかったよ」「また来年も来るね」などと再会を約して散会した。

## 第2回奥能登芸術祭2020

9月5日(土)～10月25日(日)

珠洲市全域

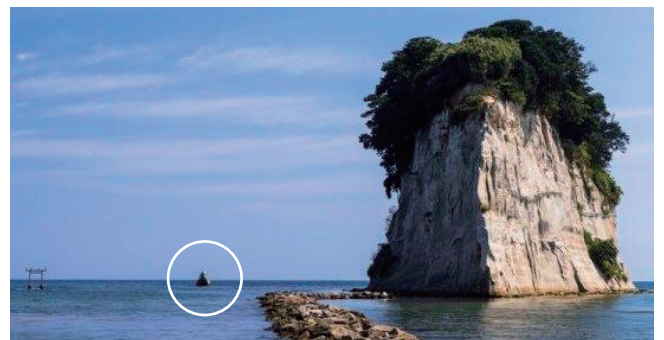
・関西珠洲会・中京珠洲会は合同で「奥能登芸術祭鑑賞ツアー」を行うことを決定。東京珠洲会・当応援団でも石川県人会合同の郷土訪問旅行を企画中。



# タイヘンです！見附島の小島が消える

能登半島観光シンボル・見附島に寄り添う小島(高さ約2メートル)が忽然と消えた！

10月の台風19号の高波により無残にも削りとられた模様です。(珠洲市長年頭ご挨拶の見附島の風景と見比べてください)



# 飯田高校本部同窓会 総会開催される

8月16日珠洲商工会議所大ホールにおいて飯田高校本部同窓会の総会・懇親会が東京帰省の8人を含め約70人の参加で開催された。

総会は冒頭校歌が斉唱され、前順二会長が挨拶、泉谷珠洲市長が来賓挨拶の中で飯田高校の教育支援に300万円の予算を組んだことを披露、佐道正春校長が高校総体におけるウエイトリフティングが男女アベック優勝の嬉しい報告や来期は普通科、総合科に加えてビジネスコースが加わり定員が維持されること報告した。

役員改選では、川元信勝会長以下25回生の役員が選出された。総会の最後に佐道校長は、谷辰夫奨励賞を創設すること、飯田高校応援団(会長藤野裕之)に800人余から420万円の賛同が寄せられたことを特別報告した。

日本ウエイトリフティング協会常務理事菊田三代治(24回生)が「ウエイトリフティングを発信して38年目の今」と題して講演を行い、願われないことは叶わない、普及なくして頂上あらずなどウエイトリフティング普及に情熱を燃やした続けた心境を語った。

懇親会では、東京支部の参加者全員が紹介され地元参加の同窓生らと和気藹々で懇談、

来年5月23日(文京区・ホテル東京ガーデンパレス)開催の東京支部総会に本部新役員らの上京参加を要請するなど交流を深め、谷辰夫元東京支部長が中締めを行い散会した。

### ◆新役員

《会長》川元信勝

《副会長》池田 進、上口尚光、橋元繁幸

《幹事長》石田紀子

《監事》多田進郎、関山裕子

**令和2年度飯田高校同窓会東京支部  
総会・懇親会の開催予定**

5月23日(土) 12時30分

東京ガーデンパレス(最寄り駅JR御茶ノ水駅)

## ふる里柳田会が総会開催

7月27日 台東区・旦那楼飯店上野においてふる里柳田会の総会・懇親会が50人の参加で開催された。

総会は、木村春夫会長が活動報告などを行い、来賓の能登町農林水産課五田課長が挨拶で地元の近況を新聞切り抜きで紹介した。

役員改選では角明新会長が選出され、ふるさと会の楽しい活動を継承していくと挨拶した。

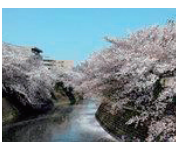
写真家・大森乃波木さんが講演「柳田での思い出」を行い、好評発売中の自著「いーじー大波小波」を参加者に抽選プレゼントを行った。

## ふるさと行事のご案内



### 文京区湯島天神梅まつり

能登町物産展 2月8日(土)9日(日) 文京区・湯島天神境内



### 横浜市大岡川桜まつり

石川物産展 4月4日(土)5日(日) 最寄り京急日の出町駅  
横浜石川県人会(本田ゆり子世話人) 能登物産展



- 1月10日(金)・19日(日) ふるさと祭り東京2020・石川県観光ブース 東京ドーム
- 1月11日(土)・12日(日) 越前加賀広域観光推進協議会PRイベント 東京交通会館
- 2月7日(金)～9日(日) いしかわ伝統工芸フェア2020 東京ドームシティ
- 2月19日(水)～24日(月) 加賀百万石物語展 伊勢丹立川
- 2月29日(土) 第6回いしかわ百万石の集い ハイアットリージェンシー東京
- 3月4日(水)～29日(日) 北陸新幹線開業5周年記念イベント エキュート東京(東京駅)
- 3月25日(水)～30日(月) 金沢・加賀・能登 味と技 小田急新宿

